

平成 29 年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「アルメニア児童遊具整備計画」 供与式の実施

平成 30 年 6 月 28 日(木)、草の根・人間の安全保障無償資金協力の枠組みによる「アルメニア児童遊具整備計画」の贈与契約の供与式典が、アルメニア北部ロリ州ステパナヴァン市において開催されました。本式典には、山田在アルメニア大使の他、被供与団体である NGO「我々の村を良く」のトヴマシャン代表、実施パートナーである NGO「人権のための国際社会」のシガリヤン代表、ガラケシヤン・ステパナヴァン市長などが出席し、その他大勢の地域住民も参加しました。

本計画は、コタイク州内 4 つの公立幼稚園の遊戯場と、ロリ州ステパナヴァン市の市民公園内の遊具を整備し、児童約 3,230 名の生活環境および教育環境の改善を目的とするものです。平成 30 年 3 月 7 日(水)に当館と被供与団体間で贈与契約が締結され、日本政府より 44,768 米ドルが供与されました(署名式のプレスリリースは[こちら](#)をご参照下さい)。

案件名： アルメニア児童遊具整備計画(於コタイク州カマリス村・カサク村・ゾブニ村・ビジュニ村、ロリ州ステパナヴァン市)
被供与団体： NGO「我々の村を良く」(NGO “Improve Our Village”)
実施パートナー NGO「人権のための国際社会」(NGO “International Society for Human Rights” (ISHR))
贈与金額： 44,768 米ドル (4,924,480 円)
贈与契約締結日： 2018 年 3 月 7 日(水)



児童による伝統的な賓客出迎への儀式



児童による歓迎舞踊



ステパナヴァン行政府による開会の挨拶



トヴマシャン代表の挨拶



山田大使の祝辞



シガリヤン ISHR 代表の挨拶



ガラケシジャン市長による表彰状授与



ODA プレートの落成



ガラケシジャン市長による公園案内



供与した遊具で遊ぶ児童達



供与したパビリオンで休憩する住民達



児童達との記念写真